

(様式3)

公共事業再評価調書

番 号	道路-5	事業担当局課	緑区 緑土木事務所	
事業名	市道長津田第34号線道路改良事業		採択年度 H20	
施工場所	緑区長津田四丁目23番1号地先から長津田町2184番10地先まで		経過年数 11年	
目的及び 事業概要	<p>目的</p> <p>市道長津田第34号線の長津田厚生総合病院から堀の内橋の区間(通称:栄通り)については、長津田第二小学校の通学路にも指定されていますが、車道が狭く、歩道も一部ない箇所があり危険です。また、長津田駅北口再開発では整備される駅前広場の供用開始に合わせて、都市整備局がバス路線導入を推進していました。さらに地元からも、当該箇所の道路拡幅について要望を受けており、道路改良が強く望まれているところであることから、歩行者が安全で安心して歩ける歩道を整備するため、道路改良事業を行います。</p> <p>事業概要</p> <p>市道長津田第34号線</p> <p>延長:300m</p> <p>幅員:11m(車道7m 歩道2m×2) <現況約6~7m></p>			
			当初(事業採択時)	
			変更(平成27年度)	
	事業期間		平成20年度~平成27年度	平成20年度~令和2年度 (延伸予定)
	事業費	合計		956百万円
		国費		—
市費		956百万円		
変更内容	<p>関係地権者と用地買収に向けた交渉を進めてきましたが、交渉が難航しており、期間を要しているため事業期間を延伸しました。あわせて、用地交渉が難航し、長津田駅北口再開発の供用開始と当事業の整備を合わせられなかったために暫定対応として実施したバス接近表示板設置工事等による、委託費、工事費の増加にともない、事業費の増額を行いました。</p> <p>なお、現在の事業期間は令和2年度までとなっていますが、それまでに事業を完了させることは難しいため、今後、事業期間を延伸する予定です。</p>			
上位計画等	<p>横浜市中期4か年計画(2018~2021)の政策 20「市民に身近な交通機能等の充実」の施策 2で「歩行者の安全確保や地域の利便性の向上」を掲げています。本事業では、歩道整備により歩行者の安全性を向上させ、また、車道の拡幅整備を行うことで、交通混雑の緩和を図ります。</p>			

	関連事業	都市整備局が平成 25 年までに「長津田駅北口地区市街地再開発事業」を完了しており、バス路線も整備されたため、道路拡幅が喫緊の課題となっています。		
事業の 必要性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	<p>都市整備局が平成 25 年までに「長津田駅北口地区市街地再開発事業」を完了しており、バス路線も整備されたため、道路拡幅が喫緊の課題となっていますが、特に現況の道路幅員が狭く路線バスのすれ違いが困難な箇所において地権者との用地交渉が難航しています。</p> <p>そこで、まちづくり協議会など地元からの要望を踏まえ、道路改良区域を<u>堀の内橋区間(約 100m)</u>と<u>長津田厚生総合病院区間(約 200m)</u>の 2 つに分けて、用地買収に向けた交渉、整備を並行して進めています。</p> <p>また、平成 28 年 10 月の港南区や令和元年 5 月の滋賀県大津市における交通事故を受け、通学路の安全対策は非常に重要視されており、スクールゾーン協議会からも歩道の整備を強く望まれています。</p>		
	事業の 投資効果		事業全体	残事業
		割引率	4%(2%)	
		総便益(B)	17.9 億円 (25.8 億円)	—
		総費用(C)	10.2 億円 (9.7 億円)	—
		費用便益比 (B/C)	1.8(2.7)	—
	感度分析 [交通量-10%]	1.4(2.1)	—	
事業効果等 (費用便益分析等)	<p>〔整備効果〕</p> <p>本事業区間は歩道が整備されていないため、歩道を整備することで歩行者の安全性が向上します。また、車道の拡幅整備を行うことで、交通混雑の緩和が図れ、バスの定時性向上に寄与します。</p>			

事業の 進ちよく 状況	事業進ちよく率%	<p>平成 30 年度末までの用地取得率は 2.9%(土地使用承諾を含む)、事業進捗率は 10.0%となっています。</p> <p>堀の内橋区間では、1件の土地使用承諾を頂いており、平成 25～26 年度に歩道整備工事を実施しています。</p> <p>長津田厚生総合病院区間では、狭あい部での路線バスのすれ違いを防ぐため、暫定的にバス接近表示板を設置しました。</p> <p>引き続き、用地取得を進めるとともに、取得が完了次第、工事に着手します。</p>
	10.0%	
	用地取得率%	
	2.9%	
	供用等の状況	
—		

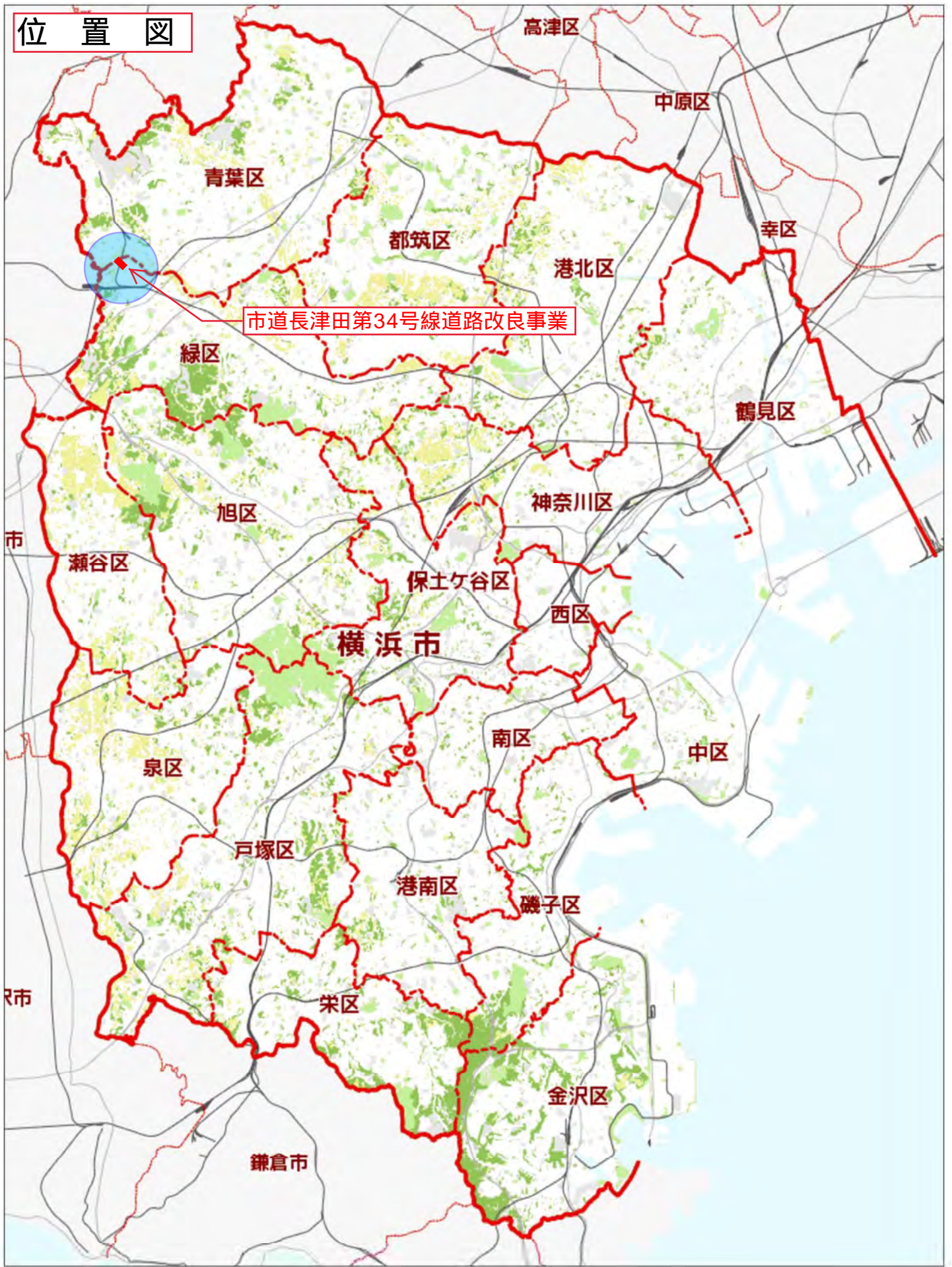
事業の課題 及び進捗 見込み	<p>用地取得には移転先の確保や建築工事が必要となるため、地権者の理解が得られず多くの時間を要していましたが、土地使用承諾をいただいた区間の歩道の暫定整備により、地権者の事業に対する理解は進んでいます。</p> <p>堀の内橋区間については、用地交渉が進んだため、今年度に道路区域変更と用地取得依頼を実施しました。今年度は1件の価格提示と契約及び1件の土地使用承諾取得、来年度は5件の価格提示と契約を見込んでおり、用地取得が完了次第、工事を実施します。</p> <p>長津田厚生総合病院区間については、事業開始当時から用地交渉を重ねており、病院の建替計画に合わせて道路拡幅を実施予定です。当初は用地取得の交渉を進めていましたが、現在は土地使用承諾を頂いて道路拡幅を実施する見込みです。</p>
その他 (コスト縮減項目等)	設計の際にコストを意識した施工方法の検討を行うとともに、舗装の材料に再生材を使用するなど、可能な限りコスト縮減に努めます。
その他	特になし
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
対応方針	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通り(上記計画を実施)※1
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 一部見直し(上記計画を変更)※2 ----- 【見直し内容】
	中止

対応方針 とした理由	<p>本事業区間は、長津田駅北口地区市街地再開発事業に伴ってバス路線が整備された路線にもかかわらず、車道が狭く、歩道もない箇所があるため、車両の円滑な通行に支障をきたしているとともに、歩行者の安全性も損なわれている状況です。</p> <p>道路拡幅及び歩道の整備については、まちづくり協議会など地元からの要望が強く、また、通学路でもあることから、平成28年10月の港南区や令和元年5月の滋賀県大津市における交通事故を受け、スクールゾーン協議会からも歩道の整備を強く望まれています。</p> <p>本事業の整備により、車道の拡幅と歩道整備を行うことで、交通の円滑化、バス運行の定時性向上、歩行者の安全の確保が図れるものと考えており、事業を継続して実施する必要があると判断しています。</p>
---------------	--

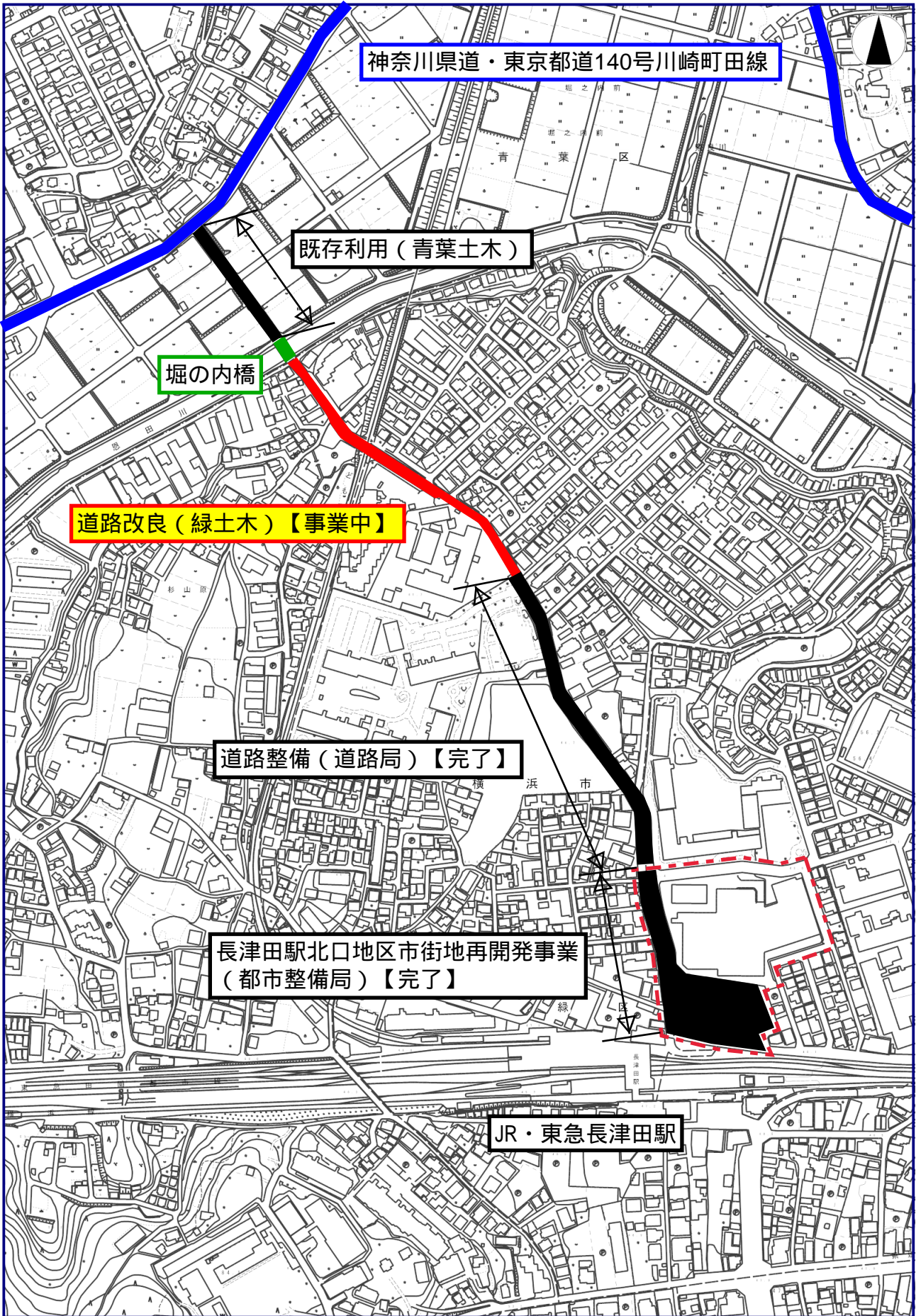
※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

位置図

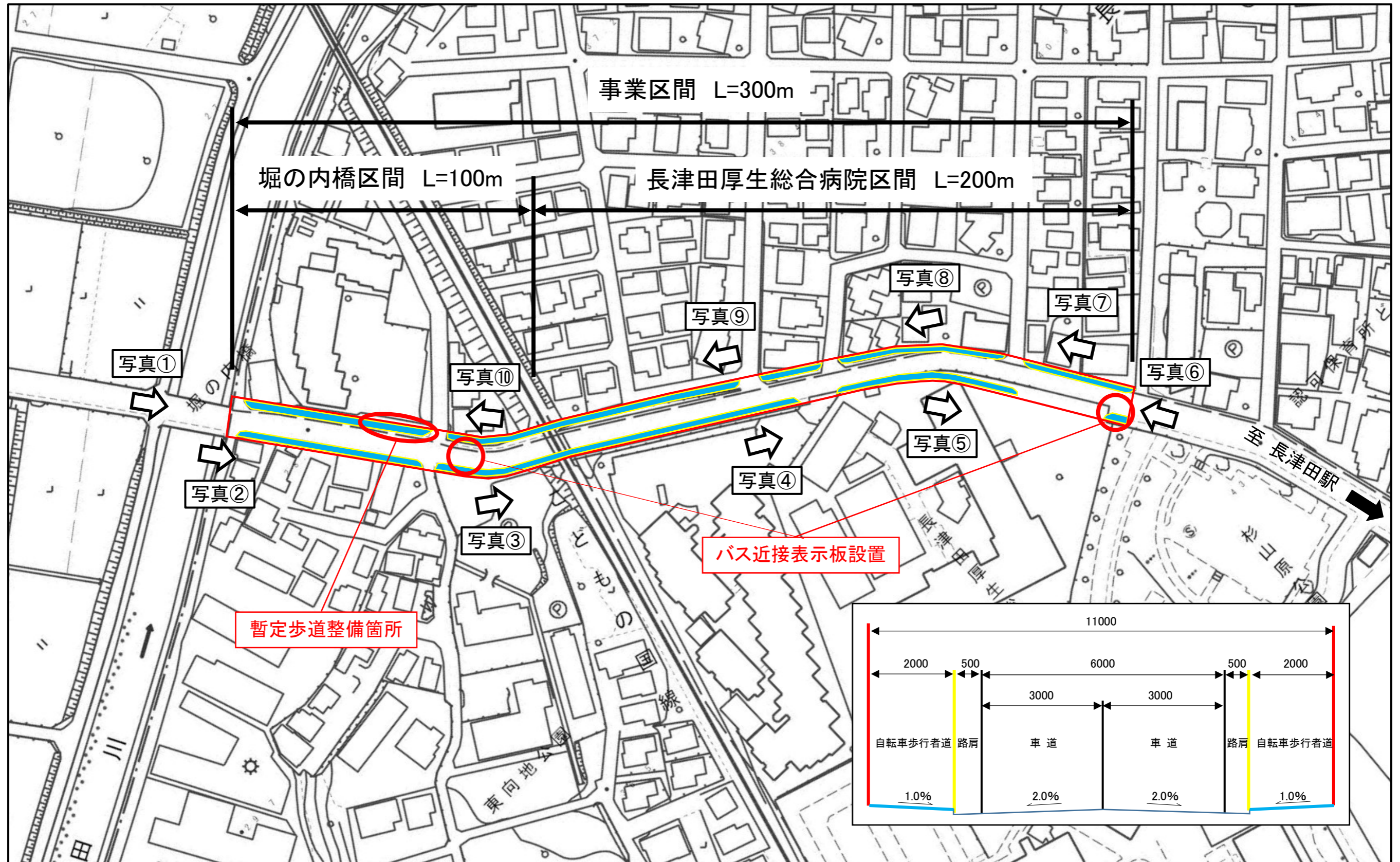


市道長津田第34号線



縮尺：1/5000

市道長津田第 34 号線道路改良事業



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真①



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真②



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真③



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真④



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真⑤



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真⑥



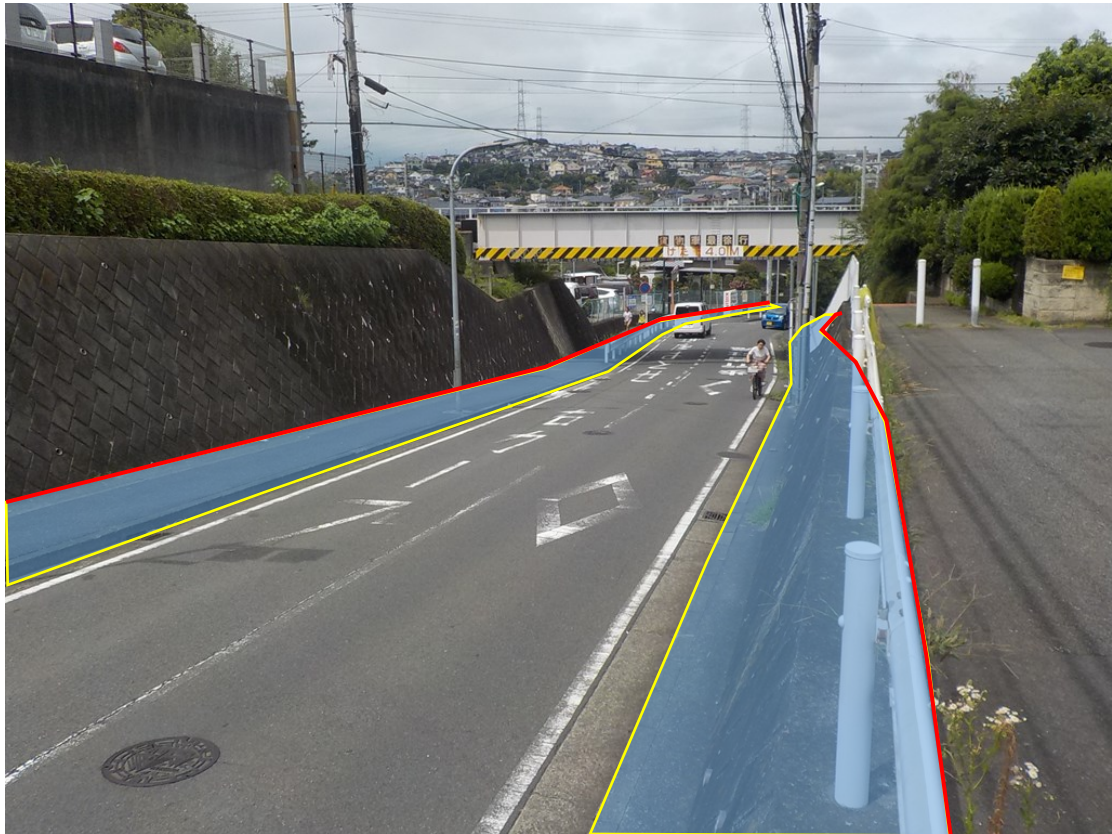
市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真⑦



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真⑧



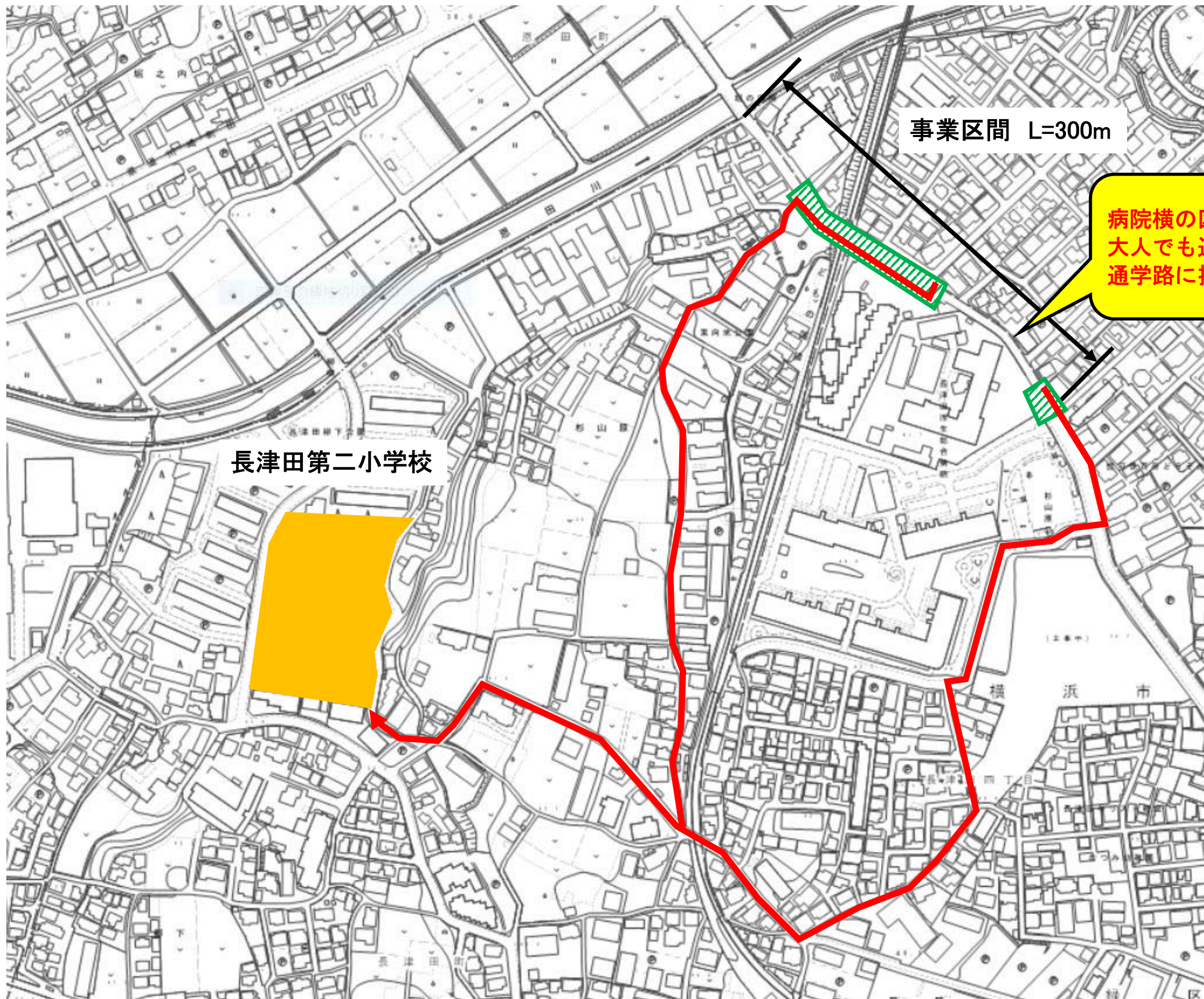
市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真⑨



市道長津田第 34 号線道路改良事業 写真⑩



通学路図



病院横の区間は歩道がなく、大人でも通行が危険な状態であるため、通学路に指定できない状態です。

-  事業区間のうち通学路と重なる部分
-  通学路

事業進捗状況

市道長津田第34号線

(単位：百万円)

年度	単年度事業費			事業進捗率			用地取得		
	合計	用地・補償	工事・委託	合計※1	用地・補償※2	工事・委託※2	取得面積(m ²)	累計(m ²)	用地取得率※3
H20	3	0	3	0.3%	0.0%	0.3%	0	0	0.0%
H21	4	0	4	0.7%	0.0%	0.7%	0	0	0.0%
H22	15	0	15	2.1%	0.0%	2.1%	0	0	0.0%
H23	0	0	0	2.1%	0.0%	2.1%	0	0	0.0%
H24	27	0	27	4.6%	0.0%	4.6%	0	0	0.0%
H25	1	0	1	4.7%	0.0%	4.7%	0	0	0.0%
H26	41	0	41	8.6%	0.0%	8.6%	0	0	0.0%
H27	0	0	0	8.6%	0.0%	8.6%	0	0	0.0%
H28	2	0	2	8.8%	0.0%	8.8%	0	0	0.0%
H29	8	0	8	9.6%	0.0%	9.6%	20	20	2.9%
H30	5	0	5	10.0%	0.0%	10.0%	0	20	2.9%
合計	106	0	106				20		

※1 事業進捗率（合計）は全体事業費（様式3参照）に占める各年度までの用地補償費と工事委託費の和
 ※2 事業進捗率（用地補償、工事委託）は全体事業費に占める各年度までの用地補償費もしくは工事委託費の割合
 ※3 用地取得率は事業全体の取得面積（様式3参照）に占める各年度までの取得面積の割合（土地使用承諾を含む）

事業進捗状況 市道長津田第34号線

